

2013年度第1回市民公開講座

よくわかる心臓・血管の手術

～狭心症・弁膜症・大動脈瘤・下肢静脈瘤～

日時 7月27日(土) 午前10時～11時30分(午前9時30分受付開始)

場所 町田市民病院南棟3階 講義室

講師 心臓血管外科 担当医長 宮城 直人医師

定員 先着100名

申込 参加申込先 町田市イベントダイヤル TEL 724-5656
申込期間 7月1日(月)正午～7月21日(日)

備考 手話通訳有



問い合わせ先
町田市民病院事務部医事課
TEL 722-2230(内線7133)



宮城 直人, Naoto Miyagi, M.D., Ph.D.

役職
心臓血管外科担当医長

資格
日本心臓血管外科専門医認定機構専門医・修練指導医
日本心臓血管外科学会国際会員
日本外科学会認定医・専門医
東京医科歯科大学臨床准教授

学歴
1993年4月～1999年3月:東京医科歯科大学医学部医学科
2009年6月:医学博士(東京医科歯科大学)

職歴
1999年5月～:東京医科歯科大学 研修医
2001年1月～:財団法人太田総合病院太田西の内病院 外科研修
2002年7月～:東京医科歯科大学医学部附属病院 心肺機能外科
2002年10月～:青梅市立総合病院 胸部外科
2005年5月～:メイヨークリニック(Minnesota, USA)
2007年8月～:東京医科歯科大学 心臓・肺外科
2008年4月～:東京医科歯科大学 心臓・肺外科助教 病棟医長
2009年10月～:泰述国際心血管病医院(Tianjin, China)
2010年3月～:東京医科歯科大学 心臓血管外科助教
2011年4月～:東京医科歯科大学 心臓血管外科助教 医局長
2012年4月～:現職

現在の関心事項
Off-pump CABG、僧帽弁形成術、低侵襲手術、重症心不全の外科治療(補助人工心臓・心移植)

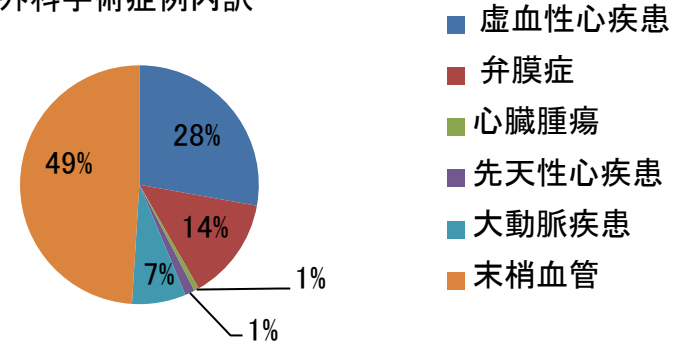
主な研究テーマ
虚血性僧帽弁閉鎖不全症、左心補助人工心臓、重症心不全の外科治療、移植心への遺伝子治療

心臓血管外科について

私が町田市民病院心臓血管外科に赴任し、はや一年が経過しました。幸いなことに、これまでの一年間、手術死亡ゼロ、在院死亡ゼロであり、患者さん皆様が独歩退院されました。また、冠動脈バイパス術において術後早期グラフト開存率は100%を達成しました。これもひとえに、患者さんご本人・ご家族の、病気を克服しようとする強い意志、回復のためのリハビリに対する努力、周囲の皆様のサポートによるものだと思います。

当院の特徴は、循環器科と心臓血管外科の連携が非常に密であり、ハートチームとして協力しながら治療を進めている、ということです。今後もこの協力体制を維持しながら、安全な治療を継続していく所存です。

2012年度心臓血管外科手術症例内訳



総症例数148例

| 区分 | 術式1 | 術式2 | 症例数 | 合計症例数 |
|--------|-----------------------|------------------|----------|-------|
| 虚血性心疾患 | 冠動脈バイパス術 (合併手術時2例) | 心拍動下 | 33例 | 42例 |
| | | 人工心肺補助下心拍動下 | 7例 | |
| | | 心室中隔穿孔 | 1例 | |
| | | 左室形成術 | 1例 | |
| 弁膜症 | 大動脈弁 | | 7例 | 21例 |
| | 僧帽弁 | (形成2例、弁置換3例) | 5例 | |
| | 三尖弁 | | 4例 | |
| | 不整脈手術 | | 5例 | |
| 心臓腫瘍 | 右房血管脂肪腫→心タンポナーデ | | 1例 | 1例 |
| 先天性心疾患 | 部分肺静還流異常 | | 1例 | 2例 |
| | 心房中隔欠損症 | | 1例 | |
| 大動脈疾患 | 大動脈解離 | | 5例 | 11例 |
| | 胸部大動脈瘤 | (ステント2例) | 6例 | |
| 末梢血管 | 腹部動脈瘤 | | 18例 | 74例 |
| | 閉塞性動脈硬化症 | (下腿バイパス1例、PTA2例) | 14例 | |
| | 下肢静脈瘤 | | 18例 | |
| | 透析用シャント | | 24例 | |
| 総症例数 | | | (一部重複有り) | 151例 |

→ 手術死亡0例 在院死亡0例 早期グラフト開存率100%